



ニールセン・カンパニー株式会社
東京都港区白金台 5-12-7 MG 白金台ビル
<http://www.jp.nielsen.com>

News Release 報道関係者各位

連絡先:

高梨 寿, コミュニケーションズ
Eメール; hisashi.takanashi@nielsen.com
電話; 03-5798-9353
ファックス; 03-5798-9441

資料は、ニールセン・カンパニー（米国）より発表された報道資料の抄訳です。

ニールセン・カンパニー、IAG リサーチ社 買収を合意

TV とインターネット分析サービスを拡充

2008 年 4 月 7 日, ニューヨーク発: 世界最大の市場調査会社であるニールセン・カンパニー（米国）は、IAG リサーチ社を 2 億 2,500 万ドルで買収することで、正式合意したことを発表しました。IAG リサーチ社は NY に拠点を置く TV 番組、TV コマーシャル、プロダクト・プレイスメント(番組内における製品の露出度)に関する視聴者動向の調査サービスを提供する企業です。

当買収は、IAG リサーチ社の株主が当該株式を現金に引換え、IAG リサーチ社がニールセン・カンパニーの全額出資子会社になることで合意されました。なお、当契約はハート・スコット・ロディノ法に基づく監査とその他の企業買収に関する条約の下で締結される予定です。ニールセンは債券発行、金融機関、手元資金による買収資金の調達を考えています。

既に IAG リサーチ社の経営陣は買収に合意しており、ニールセンでは、2008 年の第 2 四半期には買収が完了すると見込んでいます。

IAG リサーチ社は、テレビやインターネットを通じた広告や、プログラム・エンゲージメント（消費者のコンテンツに対する絆の構築）の効果測定を、視聴者に対し行っています。当サービスは、大手広告主や広告代理店、インターネット・プロバイダー、電話通信サービス、一般のテレビ局やケーブルテレビ局などで利用されています。

ニールセン・カンパニーの CEO であるデイビッド・カルフーン（David Calhoun）は「我々ニールセンに IAG リサーチ社が加わることで、さらに卓越したインサイトと、明晰なソリューションの提供が可能となり、メディア関連事業に新たな展開をもたらすことができます。IAG リサーチ社の皆さんが、ニールセンでの様々な機会を通じ、その能力を發揮できることに期待しています。また、彼らの展望に我が社が手がける幅広い産業や技術が加わることで、お客様からの要望に対し、今まで以上に優れた明晰性と創造性を伴った解決策を提供することができます」と述べています

IAG リサーチ社の共同の創設者兼 CEO のアラン・グールド（Alan Gould）とケン・オーキン（Ken Orkin）は「ニールセン・カンパニーのメンバーになることは我々にとって、とても光栄なことです。我々としても、より幅広いお客様に拡充したサービスを提供できるようになります。メディア事業は急速に細分化されており、広告主やメディア関連企業は、ニールセンと IAG リサーチが一緒になることで提供できるインサイトの価値を今後より高く評価していただけると信じています」と述べています。

ニールセン・カンパニーについて

ニールセン・カンパニーは世界最大の情報・メディア企業で、市場情報（ニールセン）、メディア情報（ニールセン・メディア・リサーチ）、インターネット利用者情報（ネットレイティングス、バズメトリックス）、携帯電話利用者情報、トレードショー及び業界紙出版（ビルボード、ハリウッド・リポーター、アドウィーク）等の各業界で認められたブランドを多数所有しています。オランダ・ハーレムとアメリカ・ニューヨークの本社を中心に、世界 100 カ国以上でサービスを提供しています。詳しい情報は、ホームページ（<http://www.jp.nielsen.com>）をご覧ください。

IAG リサーチ社について

IAG リサーチ社は、TV やインターネットでの視聴者動向の他、TV 広告、プロダクト・プレイスメント（番組内における製品の露出度）での効果測定等のサービスを提供しています。これらのサービスは、金融、自動車、一般消費財、通信、製薬他、TV 局など多岐に渡る業界で利用されています（アメリカン・エクスプレス社、トヨタ社、ゼネラル・モーターズ社、フォード・モーター・カンパニー社、クラスラー LLC 社、プロクター・アンド・ギャンブル社、ベライゾン社、スプリント社、ワーナー・ブラザーズ社、VISA 社、メルク社や、ABC, CBS, NBC, FOX, ESPN, TNT/TBS, MTV 等の TV 放送網）。IAG リサーチ社の年間歳入は約 3,500 万ドルになります。詳しい情報は、ホームページ（<http://www.iagr.net>）をご覧ください。

###